



いいで町

165号

# 議会だより



入学式



## 3月議会(第2回定例会)

政策提言	P 2～3
平成29年度予算	P 4～5
施政方針・総括質疑	P 6～7
予算特別委員会	P 8～11
一般質問	P 12～15
補正予算	P 16～17
常任委員会	P 20～21
みなさんと語る	P 22～23

## 策言 提言

# まち “いいで” に

3月1日第2回定例会開始前、本会議場で議長より、全議員合議による政策提言書を町長に提出しました。

平成26年4月1日に施行した飯豊町議会基本条例に基づき、要請があった地域3地区で実施した「みなさんと語る会」で出されたことと、議会活性化検討特別委員会でアンケート調査及び各年代層による公聴会での意見・要望をも

とに議員間討議を行い、政策提言を作成しました。

本提言が議会の総意として集約されたことを認識し、本町の行政施策に反映されるよう要望しました。

町長から、どの提言も町の重要な政策に関わる貴重な意見であるので、議会と手を携え、町民の幸せのため頑張っていくとのことでした。

### 提言一

## 公共交通の利便性の向上について

- 一. デマンド交通の戸口から戸口までとしている運行をさらに徹底すること。また、利用回数の多い人への利用料金の割引等も考慮されたい。さらに、近隣市への高校生に対するデマンド交通の運行による通学援助について配慮されたい。
- 二. 米坂線は豪雨、豪雪等により運休することが多い。その際の交通手段を確保し、運行時間についても考慮することをJRに要請すること。
- 三. 町内3駅にモニター等を設置し、乗客が運行状況等を把握できる環境を整備するようJRに要請すること。

### 提言二

## 若者の定住対策について

- 一. 地域に残り、地域を支える人づくりの推進  
ア 地域社会に根ざす若者の育成のために、雇用の場の確保を図ること。  
イ 若者の町内定住、移住支援のため、住宅団地の造成を図ること。
- 二. 結婚支援等の充実及び安心して子育てのできる支援体制の強化  
ア 未婚化、晩婚化対策の強化と結婚支援等の強化を図ること。  
イ 安心して子供を産み育てられる環境をつくるため、幼児施設のさらなる充実と、病児・病後児保育施設の創設を図ること。

# 誰もが住んで見たい

## 提言 三

### 高齢者の生活支援対策

#### について

- 一、明るく元気に生活できる環境作りのため、各地区に根ざしたサロン活動の充実に努めること。
- 二、買い物等に不便をきたしている世帯のために、食料品や日用雑貨を求めやすくするための移動スーパーの運行を検討すること。
- 三、高齢者一人暮らしの世帯等の、特に、冬期間の生活不安をなくすため、老人アパートの建設を検討すること。



町長へ政策提言

## 提言 四

### 森林の保全と

#### 有効活用について

- 一、バイオエネルギーの資材として、資源を有効に活用すること
- 二、「やまがた森林もりノミクス」を活用し、林業の振興を図り、地域活性化に繋げること。
- 三、美しい景観と、森林の多面的機能を保持するため、町独自の条例等を整備すること。



通学生に利便性を

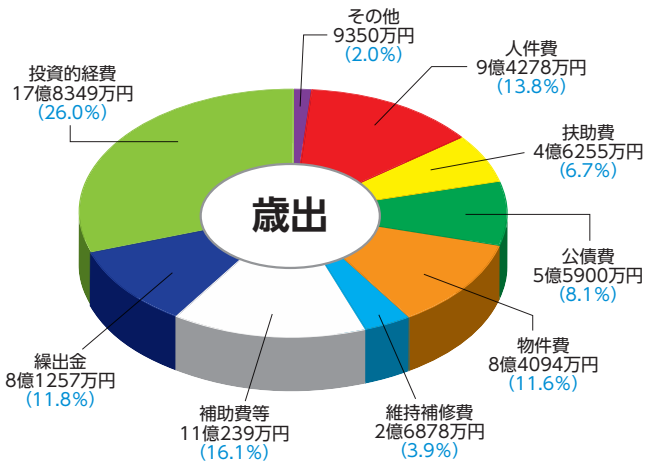
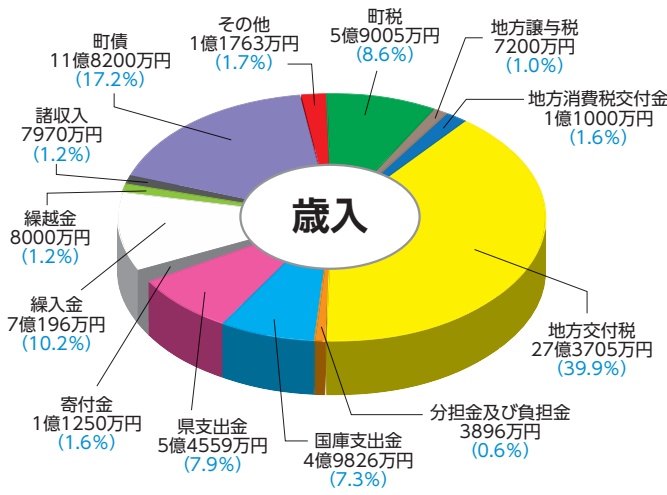
# 管理に移行

## 3月定例会概要

**平成29年度予算のあらまし**

一般会計予算は、68億6600万円、前年度当初比5.3%減、12特別会計は32億6360万円、水道事業会計 2億8063万円、合わせ104億1024万円、前年度比当初8.0%の減となりました。

**一般会計 68億6600万円**



# 山大XEV飯豊研究所《充実》

第2回定例会は、3月1日から14日までの14日間の会期中開催されました。

第1日目に、諸般の報告、行政報告、4議員が一般質問を行い、おらんだラジオの災害時の利用について、職員の人材育成・資質向上などを取り上げ町政をたどりました。

第3日目には、条例の設定・一部改正、規約の変更、28年度補正予算の専決処分、補正予算、辺地にかかる総合計画の策定、町道路線の廃止、工事請負契約の一部変更について審査し、原案の通り可決し、副町長の任命、人権擁護委員の推薦にも同意しました。

また、施政方針を受けての総括質疑のあと、予算特別委員会を設置し、29年度予算を付託しました。

休会中、第7日目に産業厚生常任委員会、総務文教常任委員会を開催し、第9・10日目に予算特別委員会を行ない審査しました。

最終日に、予算特別委員長の報告を受け、29年度一般会計予算を採決し賛成多数で特別会計は全員賛成可決しました。交通事故に係る損害賠償額の決定、28年度補正予算を可決、飯豊町議会活性化調査検討特別委員会の検討結果を報告し閉会中の事務調査、議員派遣を許可し閉会しました。

# “防犯灯” 地区から町

## 平成29年度当初予算額

会 計 名	予 算 額	
一 般 会 計	68億6600万円	
特 別 会 計	国民健康保険	10億4509万円
	事業勘定	8億9359万円
	直診事業勘定	1億5150万円
	後期高齢者医療	8468万円
	介護保険	10億7796万円
	訪問看護	1851万円
	介護老人施設	3億2035万円
	物品調達	1809万円
	下水道事業	6億8978万円
	萩生財産区	39万円
	豊原財産区	32万円
	添川財産区	270万円
	豊川財産区	23万円
	中津川財産区	551万円
	水道事業	2億8063万円
	損益勘定	2億733万円
資本勘定	7330万円	
合 計	104億1024万円	



防犯灯

## 主な事業

### 総務企画課関係

☆地域づくり推進事業

781万円

☆いいですね

定住推進事業

995万円

☆日本で最も美しい村

連合総会・フェスティ

バル開催事業

600万円

### 住民税務課関係

☆防犯灯事業

7152万円

☆空き家対策事業

1031万円

☆子育て支援

医療給付事業

271万円

### 教育委員会関係

☆外国語指導助手

業務委託

1009万円

☆第一小学校建設費

1億3527万円

☆公民館運営事業

5550万円

☆文化財関係

755万円

### 農林振興課関係

☆生産振興助成事業

3400万円

☆畜産振興

5794万円

☆農業経営基盤

強化促進対策事業

9229万円

### 商工観光課関係

☆新産業育成事業

(山大xEV含)

6億8085万円

☆中小企業振興

事業費補助金

4000万円

☆プレミアム付商品券

発行事業補助金

1260万円

### 地域整備課関係

☆道路新設改良事業

1億7804万円

☆除雪事業

2億2296万円

☆住宅リフォーム

支援事業費補助金

1500万円

☆農業集落

排水施設建設費

3億6705万円

### 健康福祉課関係

☆敬老会事業

389万円

☆検診事業

1211万円

☆母子保健事業

726万円



# を豊かにするまち 未知の分野への挑戦

主要施策は  
第4次総合計画  
の柱にそって

## 6 安全・快適なまちづくり

- ・災害時、情報伝達媒体の一つとして「コミュニティFMおらんだラジオ」の受信エリア拡大整備事業の推進
- ・高齢者など交通不便者の移動手段となるデマンド交通「ほほえみカー」の継続

## 7 持続可能なまちづくり

- ・町全体を事業範囲とする中間支援機能をもつ組織が必要で、各地区公民館のあり方とともに、機能を発揮する新たな組織などの設立の検討

### 総括質疑

井上 南 議員



貸工場整備事業への投資は将来「町のお荷物」にならないか

町長 この事業は研究センターとの連携による関連企業の立地を伸展させるための投資です。

整備事業には過疎対策事業債を充

当し、後年度の負担を軽減するだけでなく、立地企業からは過疎債以外の負担分を5～10年間で使用料を納入していただく計画です。一時的に

は大きな財政負担が発生しますが中期的には回収され、雇用創出や若者定住のほか、地元企業への波及効果も大きいものと期待しています。

また、貸工場は建物と汎用性の高い設備を整備して企業などへ賃貸します。「町のお荷物」のようなことにならないと判断しています。

町民が心の豊かさを持てる政策は

町長 「田園の息吹が暮らしを豊かにするまち」それが私たちの町づくりのテーマであり将来像です。

財政の健全化を規範としつつも、現代社会の中央一極集中の傾向からいくらかでも脱却し、浮揚できるように将来に向けた投資を行い、知的集約型の所得向上を実現できる産業

の集積を図りたいと動いているのが、今の飯豊町の町政の姿です。

「心ある心豊かな政治」とは少数意見にもしっかりと耳を傾けることと、お金だけにこだわらず、人はいかに生きるべきかという哲学を、常に抱きながら活動していく政治姿勢であると信じています。

## 施政方針



町長 後藤 幸平

# 田園の息吹が暮らし フロンティア精神で

## ① にぎわいあふれるまちづくり

- ・ 少子化や結婚問題に対応した特任の室を新設
- ・ 旧飯豊分校跡地や東部地区へ、住宅団地の開発造成への取り組み
- ・ 老朽危険空き家解体支援制度の継続

## ② 自然と共生するまちづくり

- ・ 「日本で最も美しい村連合」の総会とフェスティバルの開催
- ・ 防犯灯のLED照明更新事業（2カ年計画）
- ・ 「飯豊町道路整備計画」に基づき効率的かつ効果的な整備の推進
- ・ 中浄水場の本格稼働による安全な水道水の提供

## ③ 生きがいと笑顔のまちづくり

- ・ 「健康元気いいで町ポイント事業」の継続
- ・ 「小さな拠点づくり事業」への取り組みと、将来の高齢者福祉推進ビジョンの策定
- ・ 高齢者サロン活動の継続と「いきいき100歳体操」の推奨
- ・ 町内2カ所の診療所へ常勤医師2名体制の確立に向けての取り組み

## ④ 豊かな感性を育むまちづくり

- ・ 放課後学童クラブ利用者で低所得世帯、多子世帯の保育料を減免する
- ・ 英語教育の充実を図るため外国語指導助手を2名体制で推進
- ・ 児童生徒の学力向上に向けて「いいで希望塾」の継続
- ・ 歴史を活用したまちづくりを進める「歴史文化基本構想」の策定
- ・ 「音楽からのまちづくり」のための音楽関係事業の継続

## ⑤ こだわりの産業づくり

- ・ 飯豊ならではの循環型農業を推進する「飯豊・農の未来事業」の継続
- ・ 森林整備計画に添った山林境界を明確にするための国土調査事業の継続
- ・ 町内の経済循環活性化のためプレミアム付商品券発行事業への支援
- ・ 山形大学 x E V 飯豊研究センターを拠点に、研究開発拠点機能の更なる推進

# 将来の財政は大丈夫か！

## 総務文教所管分

- ・ 議会事務局 ・ 教育総務課
- ・ 総務企画課 ・ 社会教育課
- ・ 住民税務課



予算特別委員長

鈴木敏夫

平成29年度一般会計、特別会計13件及び水道事業会計予算あわせて14件について予算特別委員会を設置し審査しました。

委員長に鈴木敏夫、副委員長に山口文隆両委員を選任、3月8・9日の2日間にわたり慎重かつ活発に審査を行い、いずれも認定すべきものと決しました。

### 一般会計

長沼委員 地方交付税が減少しているが、算定の根拠は、

あるのに、民間委託などの合理化の要素を加えるなどの状況にあるので、低めに見込みました。

菅野委員 外国語指導助手（ALT）が2名体制となるが、どのような配置になるのか。

ではないと捉えています。

また、地方債残高のピーク時期と基金残高の減少による将来の財政状況は、

また、地方債残高のピークは平成30年度に88億円程度と見込んでおり、基金残高は29年度末で19億6000万円程度になる見込みですが、危険な財政状況

教育長 新学習指導要領が32年度から始まるので、2年前の30年から先行実施で英語活動

総務企画課長 国は全体枠としての交付税を徐々に減少させる方向であり、算定基礎とな

が始まります。

30年には小中全部で52時間が必要で2人体制を考えています。29年度は一人が各小学校

に、もう一人は中学校と幼児施設に配属できる体制となります。



ジャスティス先生

ニコラス先生



質問と答弁

予算特別委員会  
★地方交付税  
★基金残高

減少

山口委員 緑が丘斎場の負担金が増大しているがその内容は、

高橋委員 防犯事業のLED化工事の内容は、

古山委員 Jアラート(全国瞬時警報システム)更新期間の内容と

したいと考えています。年度実績は1万5000件で1億6800万円、28年度は1億5000万円程を見込んでいます。29年度は過去の実績をふまえ、当初予算で最低限1億円を見込みました。返礼品は約75%の件数が米沢牛で、米と牛肉ではほぼ9割という状況です。

住民税務課長 負担金が28年度より1800万円程増えています。斎場は30年以上経過しており、大規模改修のための予算計上です。

住民税務課長 防犯灯の総数は約1500灯です。29年度は電気料のかさむ町管理のナトリウム灯及び水銀灯をLED化する予定です。

総務企画課長 本町では平成23年3月に設置したシステムです。5

井上委員 29年度の財産貸付収入に萩生地区の飯豊寮の分が予算計上されていないがどうしてか。

総務企画課長 本町では平成23年3月に設置したシステムです。5

総務企画課長 本町では平成23年3月に設置したシステムです。5

井上委員 29年度の財産貸付収入に萩生地区の飯豊寮の分が予算計上されていないがどうしてか。

住民税務課長 これまでの実績は平成27年度が264件、28年度2月末現在で435件合わせて699件です。交付率は県内35市町村の中で小国町に次いで2番目です。高齢者の生きがいデイサービスなどへ訪問し、マイナンバーの有効性を説明させていただき普及啓蒙に努めます。

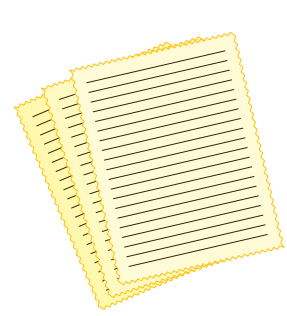


更新されるJアラートシステム

税が減少傾向にあるがどのように見込んだのか。また、返礼品の内容は。

総務企画課長 平成27

総務企画課長 4月以降の分ははつきり定まっておらず予算書の作成まで間に合いませんでした。これから10年、20年という形になるうかと思しますので毎年度自動継続更新の契約を策定するよう考



# 産業厚生所管分

- ・農林振興課（農業委員会）・商工観光課
- ・地域整備課・健康福祉課
- ・国民健康保険診療所・介護老人保健施設

# 等は り説明を！

## 一般会計



どう活かす チャレンジショップ

菅野委員 高円寺チャレンジショップのビル2階から4階の活用は、4階は商店街のほうで宿泊ができるよう改装しています。2階は地区内でママリースという法人の方々を中心とした地域の子育て活動に活用しています。

長沼委員 第三セクターで、しらすぎ荘の修理費364万円、白川荘とフォレストいいで665万円、3施設で1029万円となる。更に固定資産税、減価償却がない施設で赤字になるのはどうか。

商工観光課長 修繕料は各施設が老朽化しており、3施設合わせて1029万円、町の経費として支出します。

経営についてはいろいろな課題があります。このたび2つの会社を統合することで今の危機的状況を回避していきます。

古山委員 新規事業を起すときは、議会に説明してから予算を計上すべきでは。

天文台は明かりを嫌



光をきらう 天文台

うので、十分検討して飯豊寮・屋台村の建設場所にしたのか。また中部活性化センターは避難場所でもあり駐車場が狭くなるのでは。係課に説明をし、施設の配置、照明の設置の方法等を検討しています。避難場所は総務企画課です。

商工観光課長 新規事業については、地域住民・議会等に報告、相談を進めていきます。天文台については関

嶋貫委員 小水力発電を野川土地改良区の幹線水路（中若宮八幡神社の所）に、設置しては。

# 質問と答弁

## 予算特別委員会

# 新規事業・新企画 しっか

**農林振興課長** 基本調査では、採算的に有効との結果が出ました。近くに中水源取水地で電気料を多く使用するのと、自然エネルギーの有効活用面から取り組みたいと考えています。



建設中の小水力発電（小白川）

**商工観光課長** 商店が移動販売を行う事業に対し、30年度まで、県が2分の1を補助する事業です。

**井上委員** 農業について旧態依然でなく進歩した農業にしていかなければならないが、林業に対しての予算が少

ないので、先の見える施策はどう考えているのか。

**農林振興課長** 吉村知事になってからモリノミクス（町長も発起人の1人）で育てる林業から使う林業へとシフトしています。一番足りないのは素材生産者が町内に不足していることなど課題があります。今後この課題について一生懸命取り組んでいきます。

**遠藤委員** 農業防災・減災事業の内容は。

**農林振興課長** 3つのため池の危険性の調査中津川地区の共栄堰の危険診断・耐震診断です。

## 特別会計

**長沼委員** 診療報酬収入が毎年減少している。診療報酬収入の減額となつています。

**また、一般会計繰入金が増えている要因は。** また、診療所運営は診療報酬と不足分に対する一般会計の繰入金で賄っています。当初診療所事務長 椿の診療所では平成25年当時7000人の患者数が現時点では約6000人弱に減少しているた

**また、一般会計繰入金が増えている要因は。** 診療報酬と不足分に対する一般会計の繰入金で賄っています。当初診療所事務長 椿の診療所では平成25年当時7000人の患者数が現時点では約6000人弱に減少しているた



町民の命を守る診療所

一般質問

# ゆたかな未来に向けて



鈴木敏夫議員

- 職員の新たな人材育成について
- 出前講座についての考えは
- 飯豊町名誉町民の取り組みは
- 介護保険制度の見直しについて
- 不登校の実態とその指導は

質問 職員の新たな人材育成について。

### 人材育成基本方針 の中での的確に対応

町長 人材育成基本方針の中で、人材育成研修などを行い職員の資質向上をはかっていきます。

質問 職員の出前講座についての考えは。

### 行政政策を実践する 組織に職員を派遣

町長 名誉町民は、町民または、町にゆかり深き方で、社会の進展

町長 全国の優れた行政政策を実践する組織などに派遣し、本町で発揮する試みも行っていきたくと考えます。

### 町制施行60周年に あわせて検討

質問 松下鉦三郎医師は町の医療福祉の功労者です。名誉町民の取り組みは。

に貢献され、町の功労者であって、郷土の誇りとして町民の方々から深い尊敬を受ける方に対し、「名誉町民」という称号を贈るもので平成30年に町制施行60周年にあわせて検討します。

質問 介護保険制度の見直しについて。

### 生活支援サービスに 取り組む体制を構築

町長 平成29年4月1日から新しい枠組みの中で実施します。住民自らが生活支援サービスに取り組む体制を構築します。

質問 不登校の実態とその指導は。

### スクールカウンセラーを 各学校に派遣

教育長 本町の不登校

の実態は把握していません。その原因は、いくつもの条件が複雑に絡み合っているものと考えます。

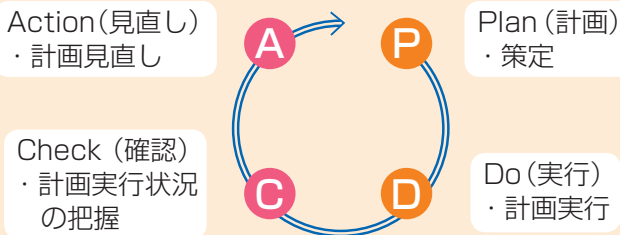
県の定期調査並びに町独自の不登校・問題行動等調査を年3回実施し、早期の実態把握に努めております。学校と家庭がより一層の信頼関係を築き、協力連携していけるように全面的にバックアップしていきます。

# ゆたかな未来に向けて



# おらんだラジオの加入及び利用

## PDCAサイクルによるフォローアップ



古山 繁巳 議員

- どんな事でもPDCAサイクルの手順で計画を進めたのか
- おらんだラジオをどの様な方法で災害対策に利用するのか
- 災害対策に他の方法を検討しなかったのか

検討しなかったのか

PDCAサイクルで事務事業を考えていきたい

質問 事務事業をPDCAサイクルで計画を進めたのか。

町長 防災だけでなく全ての業務において、計画の進行管理を適切に行い、成果を高めていく必要があります。また、通常の事務事業において、PDCAサイクルの意義を考えていきたいと思えます。



質問 おらんだラジオをどの様な方法で災害対策に利用するのか。

災害への備えや防災・災害意識の高揚を高める

町長 平常時の放送は音楽番組や地域のお知らせに加えて、災害への備えや防災・災害意識の高揚に関する情報を放送する予定です。災害時の放送は、災害情報や避難に関する情報などを、緊急的な放送と災害弱者の対応や、パニック防止等を考えています。手順としておらんだ



中継局位置図

ラジオに要請し、スタジオからの放送、庁舎からの緊急放送となりラジオ（自動起動機能付ラジオ）は電源のスイッチを切った状態や他の放送局を聞いている時でもおらんだラジオが聞こえる様なものを配布し対応していきます。

質問 災害対策に他の方法を検討しなかった

町長 以前から伝達手段のほか、テレビ放送、ラジオ放送、市町村防災行政無線、IP告知システム、SNSの手段があります。

複数の伝達手段を検討

のか。

一般質問

# まち・ひと・しごと 創生総合戦略 その効果は



高橋 亨一 議員

○人材を育成する

「人をはぐくむ種」

○住民が笑顔で暮らす

「世代をつなぐ種」

質問 まち・ひと・し

ごと創生総合戦略が着実に推進されているか、その結果はどうだったのか。

2項目あり1つは

町長 施策の基本方針をまとめ、29の事業を掲げて、数値目標と重要業績評価指標を設定

しています。効果を検証し、達成度は、5年後（平成31年度）を最終目標としています。

1年目の判断低下は、

20項目中2項目あり、「世代をつなぐ種」の出生率です。1・84人から1・59人に低下したためです。

質問 各施策の進捗状況は。

健康づくりの進捗は

町長 効果検証は、内部検証、外部検証、自己検証の3段階と審査会で行いました。

生活習慣病予防に

町長 ウォーキング整備については、歩いて楽しむ、楽しんで健康づくりができる施策

効果検証は、概ね「優」で、継続実施が5事業でした。「良」で効果的な取組追加が18事業でした。その他が4事業ありました。時代の方向を見つめた戦略で、住民の声に耳を傾け、事業の見直しや追加を行い、改善しながら効果的な施策に取り組んでいきます。

を検討していきます。スポーツを取り入れた施策については、パークゴルフ、グラウンドゴルフ、ゲートボール場など、多彩な施設整備がされています。多くの住民が、スポー



ツに参加していただけるよう、呼びかけたいと思います。

# 住みやすい人気のある いいで町づくりは



遠藤 忠議員

- I T化、行政・議会での  
ペーパーレス化は
- 歴史資料館、図書館の整備と  
松原宿の整備は
- 民間の資金活力P F Iの積極的導入は
- 旧置農跡地に計画中の  
住宅団地震災害時の補償は
- 新規就農者の農家住宅対策は
- 企業誘致営業とその後は

質問 第四次産業革命の現代において、I O Tの普及が進んでいる。I T化、行政・議会でのタブレット化、人件費の削減、町の見える化に寄与するが、その導入は。

町長 行政情報化と、議会でのペーパーレス化はI O Tの動向なども十分情報収集しながら、最先端の研究をしている本町においてタブレット導入を検討します。

## タブレット導入は 検討

質問 歴史資料館、図書館の整備と松原宿の整備は。

## 29年度に検討を行う

町長 現在、歴史文化基本構想を策定中です。29年度に図書館や文化財資料保管について検討します。松原宿等は友好都市の桶川市と歴史的価値を現代に生かすための情報交換を行います。

## 大規模施設に有効

質問 P F I（民間の資金と活力）方式の積極的導入は。

町長 規模の大きい公共サービス施設などを計画する際は、国のガイドラインや、他自治体の導入例を参考にしながら、比較検討をします。

## 損害賠償請求は困難

質問 旧置農跡地に計画中の住宅団地、地震災害時の補償は。

町長 長井盆地西縁断層帯の地震規模はM7・7と公表されています。30年度に分譲開始を目指しており、損害賠償請求への対応は困難であります。

## 農業体験 短期・長期受入中

質問 新規就農者の農家住宅対策は。

町長 国の青年就農給付金を活用しながら、町独自で家賃・農地賃貸・農地取得・施設整備など、風土会を支援しながら、仲間づくりや農業技術向上をサポートしていきます。

## 企業増設のつぎ

質問 企業誘致のその後は。

町長 各企業と打合せ中なので詳細は公表できない段階ではありません。

※I O T：インターネットオプニング、世の中に存在する様々な物体・モノに通信機能をもたせ、相互に通信することにより、新しい事業やサービスを生み出すもの。



開発される旧置農跡地

# インター解析棟建設

主な事業



山形大学xEV  
飯豊研究センター解析棟  
1億3470万円



屋台村事業構想策定と整備設計業務  
(建設予定地)  
1000万円



ふるさと納税返礼品  
4500万円



# 補正 予算

# 山形大学xEV 飯豊研究セ

## 平成28年度補正予算

項目		補正額	補正後の額
一	般 会 計	△31	75億1141万円
特 別 会 計	国民健康保険		
	事業勘定	232	9億540万円
	直診施設勘定	△132	1億2146万円
	後期高齢者医療	△87	8159万円
	介護保険	△3902	11億1770万円
	訪問看護	△6	1902万円
	介護保険老人保健施設	△800	3億1604万円
	財 産 区		1207万円
	萩 生	△20	19万円
	豊 原	△16	18万円
	添 川	△23	254万円
	中 津 川	248	916万円
	下水道事業	△4314	7億2248万円
	水道事業		
	収益的収入	△250	2億6781万円
収益的支出	△1406	1億9261万円	
資本的収入	△1017	1億2998万円	
粗笨的支出	△8370	4億1101万円	

主な歳入

○ふるさと納税寄付金

4500万円

○地方創生拠点整備交付金

(山大xEV解析棟)

6518万円

○農地集積対策事業

875万円

○地方創生推進交付金(屋台村)

500万円



合板、製材生産強化対策事業  
(間伐材利用)  
285万円



林道災害復旧事業費  
150万円

# 援“基金,,を設置

## 新たな条例

◇飯豊町交通遺児等支援金条例

町内企業からの寄付金を交通遺児等支援に活用するものです。

◇飯豊町農業委員の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例

農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めるものです。

◇飯豊町自然環境と再生可能エネルギー関連事業との調和に関する条例

飯豊連峰を背景とす

## 新たな条例

る本町の自然環境、生活環境及び景観等と再生可能エネルギー源の利用との調和を図り、森林の伐採防止及び土砂災害の誘発防止並びに豊かな自然環境と安全で安心な生活環境及び景観を保全するものです。



なくそう交通事故

## 一部を改正する条例

### 第1回臨時会

◇飯豊町特別職の職員

◇飯豊町特別職の職員  
の給与に関する条例  
例  
◇飯豊町職員の勤務時間、休暇等に関する条例

職員の不祥事に伴う特別職の処分として、平成29年2月1日から一ヶ月間町長は10%、副町長、教育長は5%を給料月額から減じるものです。

### 第2回定例会

◇飯豊町職員の育児休暇等に関する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い介護休暇の分割取得介護時間が新設されるものです。

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、育児休業等に係る子の範囲が拡大されるものです。



## 一部を改正 する条例

# 交通遺児等を支

◇飯豊町特別職の職員  
の給与に関する条例

特別職の期末手当改  
定を行うため、改正す  
るものです。

◇飯豊町一般職の職員  
の給与に関する条例

人事院勧告に基づく  
給与改定に準拠し、改  
正するものです。

◇飯豊町町税条例

地方税法等の一部を  
改正する等の法律等の  
交付に伴い、軽自動車  
税等の内容を改正する  
ものです。

◇飯豊町国民健康保険  
診療所条例

置賜広域病院組合が、  
地方公営企業法の適用

により、各称を変更す  
ることに伴い改正をす  
るものです。

◇飯豊町水道給水条例

水道料金の改正に伴  
い、改正するものです。

◇飯豊町個人情報保護  
条例

行政手続きにおける  
特定の個人を識別する  
ための番号の利用等に  
関する法律の一部の政  
令の公布によるもので  
す。

## ◇審査の結果

新たな条例、一部を  
改正する条例は、全員  
一致で可決されました。

## 人事



### 副町長に嶋貫吉晴氏を再任

平成29年3月31日  
で任期満了となる  
ため、引き続き選  
任することに同意  
しました。

◆人権擁護委員候補者に茂木栄子氏を推薦  
することに全会一致で同意しました。

## 表彰



### 置賜地方町村議会議長会

菅野 富士雄氏

# 埼玉県桶川市と 友好都市・災害時応援協定締結

## 総務文教常任委員会

### 各課からの報告

### 質問と答弁

#### ●総務企画課

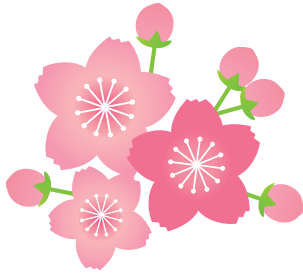
◆2月25日、フォレストいいでにおいて、本町と桶川市との友好都市並びに災害時応援協定の調印式を行いました。

◆3月12日、平成28

年度消防庁消防団等表彰（ポンプ・コン）を飯豊町消防団が受賞しました。

#### ●教育総務課

◆幼児施設、小・中学校の卒業式、入学式の日程の報告。



#### ●社会教育課・町民総合センター

◆第35回全国白川ダム湖畔マラソン大会を5月14日(日)に、ダニエル・カールさんをゲストにお迎えして開催します。

◆29年度から「あす」は、月曜日も開館します。図書室も同様です。



長沼委員 「あす」の月曜日開館は誰が行うのか。

公民館主事の教育と、29年度から「婚活」も委ねられるので、職員配置が必要では。

社会教育課長 職員は土曜日出勤、日・月曜日は休みなので、シルバー人材で対応します。

町長 地区公民館は益々重要になるので、良い拠点がつくられるよう指導します。

職員の配置は難しいので、NPO等と連携してカバーできないか検討します。

菅野委員 スポーツクラブキララの、クラブマネージャーが辞めた。何らかの支援を考えられないか。また、有資格者を募集しているのか。

桶川市とどのような交流をしているのか。

社会教育課長 運営には体協と共に支援していきます。

有資格者とは限定していませんが、やる気のある方を募集しています。

町長 桶川市はミニ東京であり、お祭りなどの地域活動・地方文化の交流と、めざまの里祭りなどに招待します。



遠藤委員 中学校体育館の屋根塗装が必要では。

教育総務課長 平成4年建設で25年経過しました。総合的に調査し取組んでいきます。

# 米沢牛新たなブランドにGIを取得

## 産業厚生常任委員会

### 各課からの報告

### 質問と答弁

#### ●農林振興課

◆米沢牛が新たに地理的表示（GI）を登録されました。全国で5件目になる飼育技術の向上が評価され、ブランドが保護されます。JA青年部が農林水産省生産局長賞を受賞しました。

#### ●産業活性化担当課

◆山大xEV研究所の引越し作業が行われています。機械装置の据付けと、研究室の引越しは、3月末で完了しました。

#### ●健康福祉課

◆長井市にある「すぎな」施設整備計画について、事業採択される予定です。事業費6800万円となり、町負担は800万円です。工事中は、でんでの近くにプレハブを設置

して対応します。「命のバトン」事業は民生委員の協力です。請受付中です。

#### ●介護老人保健施設・国保診療所

◆中津川診療所の診療は、高橋先生が第一・第三火曜日。高木先生は、毎週月曜日です。

鳴貫委員 高齢者家庭の水道料金は、

はえぬきが特AからAに下がった理由の情報があれば教えてほしい。

す。

農業振興室長 県でも理由がわからないとのことです。

産業活性化課長 拡張面積は約1000㎡で米沢工場が飯豊に集約され、米沢工場の6名と新たに4名で10名となります。

上下水道室長 高齢者の減免対策があり、一か月6ヶ月未満の世帯に料金の3割を減免しています。又、低所得者の対応も考えていきます。

古山委員 坂ノ下線の西側歩道が除雪されていない。通学路であり道路横断の際に危険もある。歩道が駐車場になつていっているのでは。

医療室長 受動喫煙防止により、企業・公共施設は100%達成しています。飲食店については、指導していきます。

地域整備課長 通学路は東側歩道になつているので、除雪は東側だけです。交通ルールを守っていただきたいです。

山口委員 米沢牛の消費拡大手法は、GI取得は、生産者にどんな影響があるか。

駐車場の件は、個人のマナーの問題でもあり、町で対応します。

農林振興課 若い生産者の意向で始めた冬の陣は効果があり消費拡大に支援して行きます。



菅野委員 日栄製作所の拡張面積と雇用数は、飲食店・企業の喫煙対策を、町でどれくらい把握しているか。

GI効果は、安定生産と品質の均一が求められる、価格は安定すると思います。

# ひと・まち・しごと

## みなさんと語る会

# 創生総合戦略

### 輸送コスト削減は

問 高円寺アンテナシヨップの輸送費削減に高速バスの利用を考えては、3分の1のコストで済むと思うが。

答 運送会社に検討してはと提言してみます。

### 縁をつむぐ種

問 観光客の入れ込み数、町内施設・白川荘など、老朽化しているが、改築等の予定は。

答 白川荘は今年で35年目です。改修の話は出ていません。

### 可能性をひらく種

問 町外からの集客にスワンパークでのグラウンドゴルフが大きな経

済効果を生むのではと思いません。町内飲食店での反省会、昼食などで経済効果はあり、集客に工夫をしてほしい。

答 利用拡大を図れるよう、町と一緒に頑張ります。

### みなさんと語る会 どうかす

問 「みなさんと語る会」は、議会の公聴、広報活動の一環です。当局が勝手にやっているのではなく、チェックしながら進めていたきたい。

答 議員活動に活用していきます。

### 総合戦略の検証は

問 総合戦略2年経過しているが、進捗状況はどうなっているか。

答 議会として、現在検証しているところで

### 議員定数をどうする

問 地方自治は議員定数を、人口減少と行政改革で減らしているが議会のシステムは、変ってない。減らしすぎでは。

答 定数減は議員のなり手や議会運営など、大きな課題です。

### ふきだまりの対策を

問 防雪柵の要望をしているが、町の計画はどうなっているのか。

答 道路整備計画や補助事業に該当しないと実行できません。多くの箇所から要望がありますので町に提言して

いきます。



## みなさんと語る会

# 農山村の暮らし創生をどうする

**問** 議員の方々の年齢も60歳以上ばかりで、若い議員に立候補してもらえれば、若人の考えなど地域活性化になるのでは。

**答** 魅力ある議会づくり、町づくりそして、風土づくりも議員の仕事です。報酬を上げ、定数を減らすなど、

### 議員の若がえりを



色々な意見があります。

### 庁舎に高齢者対策を

**問** 庁舎にエレベーターを付ける予定はなにか。

**答** 町に要望しています。

**答** 今回の構造では無理です。耐震化と合せて検討しています。

### 議員活動は

**問** 各常任委員会の仕事と政務活動費とは。

**答** 各委員会は、所管の事務調査、現地踏査視察研修などがあり、政務活動費は、議会活動・議員活動に使えるものです。領収書を付け活動報告書を提出しなければなりません。

### 将来を見すえた

### 施策は

**問** 町として小水力発電を考えてないのか。

**答** 野川土地改良区で長井市内に2基、白川土地改良区では、白川に1基建設中です。財政面などの問題も含めて検討する必要があります。

と思います。

### 農業の展望は

**問** 平成31年から、農政が変わるのでその後の農業はどうなるのか。議員はどうとらえているか。

**答** 生産調整は今後も続くと思います。自由に作付けできるようにはなりません。市場に多く出回れば、米価の下落につながり、農家が窮地に追い込まれます。

### 水道料金は

**問** 6月に供用開始される中水源で水道料金の値上がりになるのではないか。

**答** 中水源のためだけで値上がりする事はありません。年々人口減少が進み、水道料金の減少と、施設・経費の増加により、見直しの時期がくると思われます。



# 消防署飯豊分署完成運用開始

## 一部事務組合議会報告

### 置賜広域事務行政組合

2月定例会において28年度補正予算、29年度の各会計予算など、12案件を審査し、原案のとおり可決しました。

一般会計予算は31億8656万円で前年度比10・1%増となりました。浅川に新処分場着手、千代田クリーンセンターに

### 置賜広域病院組合議会

2月8日定例会が開催され、専決処分2件、条例2件、補正予算、29年度の予算、権利の放棄及び医事紛争に係る損害賠償の和解についての8件を審議し、いずれも全員一致により原案のとおり決定しました。

予算は、年間入院患者数を19万7648人、外来患者数を33万7040人と見込み編成しました。医事紛争の損害賠償は平成27年死亡した患者に

不燃ごみと焼却灰の運搬車両2台購入します。ふるさと圏事業費特別会計は570万円で婚活支援や地域づくり人材育成に、引き続き取り組んでいきます。なお本町の分担金は6820万で16・2%の増となりました。

### 西置賜行政組合

29年度歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ14億2122万円となりました。

対前年比32・7%減となり29年度の主な事業は消防署飯豊分署の高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材整備費3600万円、消防本



新しく開署した消防署飯豊分署

### 編集後記

飯豊にも桜の花が満開となる季節を迎えました。桶川市との友好都市宣言・災害時応援協定を締結致しました。飯豊各地区でのお祭りと、桶川市とのさまざまな交流を通じて、絆を深めて頂きたいと思っております。

また5月14日全国白川ダム湖畔マラソン大会が開催されます。ゲストのダニエル・カールさんも今年も参加されますよ。

(遠藤 記)

◆表紙説明◆  
平成29年度飯豊中学校入学式の写真です。

#### 発行責任者

- 議長 後藤恵一郎
- 委員長 嶋貫 栄助
- 副委員長 高橋 亨一
- 委員 後藤恵一郎
- 委員 鈴木 敏夫
- 委員 古山 繁巳
- 委員 遠藤 忠